

## 三市在宅医療・介護連携推進事業に関する取組 &lt;R元上半期取組実績&gt;

項目	平成30年度		令和元年度	
	H30年度取組(実績)	課題	取組計画	上半期(取組実績)
(ア)地域の医療・介護の資源の把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>■管内医療機関情報の発信           <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度に調査を行った医療機関情報(管内医療機関、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、歯科診療所一覧)について、各市及び保健所HPに掲載</li> </ul> </li> <li>■特別養護老人ホーム、サ高住、有料老人ホームのヒアリング状況の見える化の検討</li> <li>■往診・在宅診療実施医療機関に関する調査の検討</li> <li>■医療機関情報及び介護事業所情報の更新の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇調査にかかる事業所等の協力体制</li> <li>◇訪問看護ステーション、特養以外の介護事業所を対象とした調査の実施</li> <li>◇住民のニーズに対応した、身近な施設の情報把握及び提供</li> <li>◇HPに掲載する医療機関等情報のレイアウトの改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①医療機関等情報の更新(管内医療機関、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、歯科診療所)</li> <li>・HP掲載レイアウトについての改善を行う</li> <li>②新たに訪問リハビリテーション、調剤薬局の調査の実施についての検討</li> <li>③三市の介護保険施設、居宅系施設(ケアハウス、有料老人ホーム、サ高住)の情報把握及び一覧表作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①医療機関情報(管内医療機関、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、歯科診療所一覧)を更新し、各市及び福祉保健所HPに掲載した。</li> <li>②県医療政策課が実施する調剤薬局への調査結果を活用し、資源の把握を行うよう調整中</li> </ul>
(イ)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>■日本一の健康長寿県構想地域推進協議会への報告</li> <li>・三市在宅医療・介護連携推進事業検討会における実施内容の報告</li> <li>■地域ケア会議(個別会議)から見えてきた地域課題に関する検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇三市在宅医療・介護連携推進事業検討会の位置づけの明確化</li> <li>◇地域ケア会議(個別会議)から見えてきた地域課題の分類分け及び抽出</li> <li>③三市共通の地域課題に関する多職種間における勉強会の開催(ケアマネ連絡協議会中央東ブロック等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①H27作成「検討会の位置づけ及び事業のフローチャート」の見直し及び修正</li> <li>②地域ケア会議(個別会議)から見えてきた地域課題の分類分け及び抽出</li> <li>③三市共通の地域課題に関する多職種間における勉強会の開催(ケアマネ連絡協議会中央東ブロック等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「検討会の位置づけ及び事業のフローチャート」の見直しに向けて協議中</li> <li>②包括及びコーディネーターの情報交換会で共有し、共通する課題について協議中</li> <li>③中央東ブロックケアマネ連絡協議会研修会 6/20開催。テーマは、在宅での看取りにおける介護専門職(ケアマネ・ヘルパー)と訪問看護師の連携。参加者39名</li> </ul>
(ウ)切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>■多職種連携手引き(素案)の修正及び手引き(最終案)の検討会の開催</li> <li>■多職種連携手引きの策定(6/1)</li> <li>・ワーキンググループでの意見を踏まえた上で手引きを策定</li> <li>■医療・介護関係機関等への手引きの周知</li> <li>■多職種連携手引き活用にかかる協議</li> <li>・医療・介護ワーキンググループにおいて手引きの活用状況にかかる状況把握及び必要に応じた改善を行う</li> <li>■お薬手帳カバーの作成及び活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇医療機関のソーシャルワーカー、ケアマネ双方の視点で連携が図られているかどうかの確認</li> <li>◇医師会及び医療機関の理解と協力体制</li> <li>◇医療機関責任者との課題の共有</li> <li>◇介護支援専門員全体への手引きの周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①多職種連携手引き活用状況を踏まえた意見交換会の開催(医療・介護WG)</li> <li>②意見交換会や高知市の情報等を踏まえた手引きの見直し・必要に応じて様式の県内統一についても検討を行う</li> <li>③お薬手帳カバーの活用状況調査及び評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②高知市における「入・退院時の引継ぎルール」の運用状況や改定の動向等の情報共有</li> <li>③平成30年11月調査実施。評価については別紙参照 今年度は10月に調査予定</li> </ul>
(エ)医療・介護関係者の情報共有の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ICTによる医療・介護情報共有ツールの普及に向けた検討</li> <li>■介護事業所へのICT意向調査の実施の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ICT活用に向けた関係者間の情報公開の合意形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ICTによる医療・介護情報共有ツールの普及に向けた検討</li> <li>・安芸圏域のモデル事業等を参考にしながら関係者間の合意形成につなげる</li> <li>・居宅介護支援事業所等の経営者を対象とした説明会の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①安芸圏域のモデル事業の中間報告(上半期に予定)の共有</li> </ul>
(オ)在宅医療・介護連携に関する相談支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>■コーディネーターが担うべき役割の明確化にかかる整理</li> <li>・「コーディネーターの役割」の作成</li> <li>■関係機関へのコーディネーターの周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇医療・介護連携に関するコーディネーターの効果的な活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①医療・介護連携にかかる相談業務の充実</li> <li>②コーディネーターと退院支援NS、MSWとの意見交換会、包括との相談業務・医療連携検討会等、多職種との関係づくりの構築</li> <li>・多職種連携手引きにかかる意見交換会等を活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①②</li> <li>・高知大学看護実践研修事業調整、出席</li> <li>・特別養護老人ホームヒアリング結果(昨年に引き続き2回目、今回は困りごとについてもヒアリング)</li> <li>・地域包括ケア病棟へのレスパイト調整</li> <li>・地域ケア会議、ケアマネ役員会への定期的出席</li> </ul>
(カ)医療・介護関係者の研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>■医療・介護関係者等を対象とした研修会等の開催</li> <li>・医療・介護関係者等を対象とした事例検討会、地域連携勉強会等の開催(月1回)</li> <li>・研修会等の開催曜日の変更(奇数月は第2木曜、偶数月は第2金曜)</li> <li>・住民を対象としたシンポジウムの開催(10/14)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇参加者の固定化</li> <li>・香美市、香南市での開催も検討</li> <li>◇新たな職種への参加の呼びかけ</li> <li>・今年度から栄養士会を通じて、栄養士の参加を促す</li> <li>◇地域の困りごとが何かを把握した上で、困りごとを解決するために必要な研修を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①医療・介護関係者等を対象とした事例検討会及び地域連携勉強会等の開催(月1回)。研修実施後、検討会での検証の上、関係団体へのフィードバックを実施。</li> <li>②関係団体への年間計画の配布等による研修会の周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域連携勉強会の開催:3回(5/9:参加者75名、6/14:参加者64名、9/12:参加者100名)、市民講座の開催:1回(7/7:182名)研修会実施後の検討会で実績報告(可能な時はアンケート集計結果も報告) 詳細は別紙参照</li> <li>②今年度から毎月栄養士会、看護協会へ研修会の案内</li> </ul>
(キ)地域住民への普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域の医療・介護に関する資源、施策に関する情報発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇行政及び関係者間における取組の方向性の共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①各市単位及び三市広域での普及啓発の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①三市の広報誌等で普及啓発、三市の情報誌「こじょんと」で市民講座等の周知</li> </ul>
(ク)在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>■在宅医療・介護連携推進事業実施検討会の開催(月1回開催)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇(ア)から(ク)までの手段が何の目的の下に取り組むべきものか、関係者間で共通認識を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①在宅医療・介護連携推進事業実施検討会の開催</li> <li>②検討会の開催に加え、包括及びコーディネーターの情報交換会を定期的に開催し、事業内容にかかる協議や情報共有を行うことで連携強化を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①在宅医療・介護連携推進事業実施検討会の開催:5回(4/16、5/16、7/17、8/16、9/18)</li> <li>②包括及びコーディネーターの情報交換会の開催</li> </ul>